

令和6年度神戸市立学校園教員採用選考試験結果

1 今年度の傾向

(1) 合格者数と倍率、年齢

- ・合格者は、463人（昨年度451人）となり、全校種の実質倍率は3.5倍（昨年度3.6倍）となった。また、育児休業代替任期付教員の合格者は185人（昨年度130人）となり、任期付教員を含む全校種の実質倍率は、2.5倍（昨年度2.8倍）となった。
- ・障害者特別選考の受験者は5人（昨年度9人）、合格者は2人（昨年度2人）となった。なお、合格者の平均年齢は、27.2歳（昨年度25.0歳）、40歳代の合格者数は22人（昨年度16人）で、50歳代の合格者は10人（昨年度5人）となった。
- ・試験改正の影響

出願要件を緩和（本市の臨時的任用教員として勤務初年度から出願可）した「臨時的任用教員」区分の受験者は569人（昨年度573人）となり、合格者は103人（昨年度121人）となった。

2 受験状況

(1) 全体状況

（単位：人）

試験区分	採用予定数		志願者数	受験者数	1次合格者数	1次免除者数	2次合格者			実質倍率		【参考】R4年度実施				
	正規	任期付					正規	任期付	補欠	正規のみ	任期付含	受験者数	合格者数		実質倍率	
	数名	若干名									正規		任期付	正規	任期付	
幼稚園			51	36	25	-	9	6	-	4.0	2.4	40	9	1	4.4	4.0
小学校	150		719	674	386	110	214	128	8	3.1	2.0	654	223	94	2.9	2.1
	小学校	135	703	658	375	108	207	124	8	3.2		637	218		2.9	
	英語コース	15	16	16	11	2	7	4	-	2.3		17	5		3.4	
中学・高等学校	130		749	654	294	18	163	27	2	4.0	3.4	663	158	24	4.2	3.6
	国語		71	62	40	3	20	2	1	3.1	2.8	62	29	3	2.1	1.9
	社会		122	104	31	2	16	2	-	6.5	5.8	94	6	2	15.7	11.8
	数学		75	68	40	2	22	3	-	3.1	2.7	69	23	2	3.0	2.8
	理科		57	51	42	-	26	5	-	2.0	1.6	46	22	2	2.1	1.9
	音楽		61	52	22	2	17	2	-	3.1	2.7	59	15	2	3.9	3.5
	美術		14	12	12	-	10	-	-	1.2	1.2	12	7	-	1.7	1.7
	保体		190	168	20	3	11	6	-	15.3	9.9	162	10	4	16.2	11.6
	技術		8	7	6	1	5	-	-	1.4	1.4	14	8	1	1.8	1.6
	家庭		23	23	10	2	6	2	1	3.8	2.9	19	6	3	3.2	2.1
	英語		98	82	57	3	24	5	-	3.4	2.8	90	28	5	3.2	2.7
	工業		18	17	9	-	3	-	-	5.7	5.7	23	2	-	11.5	11.5
商業		12	8	5	-	3	-	-	2.7	2.7	13	2	-	6.5	6.5	
特別支援学校	40	若干名	154	137	78	6	49	13	-	2.8	2.2	144	37	6	3.9	3.3
養護教諭	10	数名	127	104	34	6	21	11	1	5.0	3.3	92	19	5	4.8	3.8
栄養教諭		数名 若干名	42	38	15	-	7	-	1	5.4	5.4	29	5	-	5.8	5.8
合計	340	110	1,842	1,643	832	140	463	185	12	3.5	2.5	1,622	451	130	3.6	2.8

3 今年度の採用試験の概要

(1) 第1次選考

【日程・内容】

- ①令和5年6月16日（金）～6月25日（日） 適性検査
- ②令和5年6月24日（土） 筆記試験（教職・一般教養、専門教科）
- ③令和5年7月8日（土）～7月16日（日） 集団面接

【第1次選考結果の発表】

令和5年8月4日（金）午前10時

(2) 第2次選考

【日程・内容】

令和5年8月16日（水）～9月2日（土）

- ・実技試験（小学校教諭（英語コース）、中学校・高等学校教諭の音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語、幼稚園教諭、養護教諭）
- ・個人面接試験（場面指導・模擬授業を含む。）

【第2次選考結果の発表】

令和5年10月10日（火）午前10時（予定）

(参考)

特例措置区分の要件

現職教員区分

令和6年3月31日現在、「国公立学校園」又は「私立学校園」の現職の正規教員（任用の期限を附さない常勤講師や教頭、校園長等を含む）として、継続して3年以上（休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く）勤務している者。ただし、受験する選考区分及び教科と同一の教職経験に限る。（音楽、美術、養護、栄養については、校種不問。）

社会人経験者区分

次の①又は②に該当する者

- ①令和5年3月31日現在、「法人格を有する同一の民間企業」又は「同一の官公庁等」において、平成30年4月1日から令和5年3月31日の5年間に、当該企業等にて正規従業員・正規職員として、継続して3年以上（休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く）の勤務経験を有する者。ただし、上記経験のうち、「国公立学校園」又は「私立学校園」における正規教員（任用の期限を附さない常勤講師や教頭、校園長等を含む）としての勤務経験は除く。
- ②JICA 海外協力隊（青年海外協力隊、海外協力隊、シニア海外協力隊、日系社会青年海外協力隊、日系社会海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊）又は文部科学省から派遣された日本人学校又は補習授業校の教員（文部科学省HPに掲載の学校に限る）として、2年以上の派遣経験を有する者。

臨時的任用教員区分

次の①又は②に該当する者

- ①平成25年4月1日から令和5年3月31日の10年間に、「神戸市立学校園」にて、臨時的任用教員として、通算2年以上の勤務経験を有する者。
- ②出願時において、「神戸市立学校園」で臨時的任用教員として勤務し、かつ令和5年度末まで勤務の見込みがあるもの。

任期付合格者区分

令和3年度（令和2年度実施）、令和4年度（令和3年度実施）、令和5年度（令和4年度実施）の教員採用選考において育児休業代替任期付教員として合格し、かつ辞退していない者。ただし、任期付合格時と同一の選考区分・教科を受験する場合に限る。

直近2か年1次合格者区分

令和4年度（令和3年度実施）又は、令和5年度（令和4年度実施）教員採用選考で、第1次選考に合格し、第2次選考を有効に受験して不合格と判定された者。ただし、直近2か年1次合格時と同一の選考区分・教科を受験する場合に限る。

大学等推薦区分

神戸市立学校教員を第一志望とし、小学校（英語コース含む）、中学校・高等学校教諭（国語、数学、理科、美術、技術又は家庭）、特別支援学校のそれぞれの校種の資格要件を満たす普通免許状取得の課程認定を受けている大学、大学院又は教職大学院の学長又は学部長、研究科長が推薦する者。

特別選考の要件

障害者特別選考

全選考区分及び試験区分を対象に、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳等の交付を受けている者に対して実施。本選考は一般の選考と別枠で募集。出願時に申し出の記載があった場合に限り、障害の状況に応じて、実技試験の一部、または全てを免除する。

離職者を対象とした特別選考

下記いずれかの出願要件を満たす者、かつ受験する選考区分及び教科と同一の教職経験を有する者に限る。

（音楽、美術、養護、栄養については、校種不問。退職勧奨により退職した者を除く。）

一般離職者区分

令和6年3月31日現在、過去に神戸市立学校園の正規教員（任用の期限を附さない常勤講師や教頭、校園長等を含む）として3年以上（休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く）の勤務経験を有し、離職後5年以内の者。

子の養育を目的とした離職者区分

令和6年3月31日現在、過去に神戸市立学校園の正規教員(任用の期限を附さない常勤講師や教頭、校園長等を含む)として勤務経験を有し、在職中に育児休業を取得後、引き続き子を養育するために離職し、離職後8年以内の者。(ただし、条件付採用期間中に離職した者は除く。)

介護を目的とした離職者区分

令和6年3月31日現在、過去に神戸市立学校園の正規教員(任用の期限を附さない常勤講師や教頭、校園長等を含む)としての勤務経験を有し、在職中に介護休暇を取得後、継続して当該要介護者を介護するために離職し、離職後8年以内の者。(ただし、条件付採用期間中に離職した者は除く。)